

平成29年度

市町村職員の給与・定員管理
・ 福利厚生事業の状況



平成29年12月

高知県総務部市町村振興課

担当：行政担当	池
（給与）	鈴木
（定員管理）	土居
（福利厚生）	松本
電話：	088-823-9313

目 次

I	給与の状況		
1	給与水準について	・・・	P 1
2	給料表について	・・・	P 5
3	技能労務職給料表について	・・・	P 7
4	諸手当について	・・・	P 9
	※平成29年地方公務員給与実態調査		
II	定員管理の状況		
1	職員数の推移	・・・	P 10
2	部門別職員数の状況	・・・	P 12
3	定員管理計画の策定状況	・・・	P 12
	※平成29年地方公共団体定員管理調査		
III	福利厚生事業の状況	・・・	P 14
	※平成29年度福利厚生事業調査		

基 準 日

この資料の基準日は、特に表記のない限り平成29年4月1日現在となっています。

I 給与の状況

1 給与水準について

市町村における適正な給与水準は、国・県の給与水準、その市町村の組織の規模や財政状況及び民間の賃金等を考慮して、適正であるかどうかを判断して各市町村が決定するものです。

高知県内の市町村は、国家公務員における取組にならい、給与適正化を実施してきており、平均給料月額には11年連続の減少、国との相対的な給料水準を比較したラスパイレース指数についても近年は横ばいの状況にあります。

各市町村は、それぞれのホームページなどにおいて、給料月額、各種手当及び給与水準などについての公表を行っています。

また、平成28年4月1日に施行された地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律では、職務を給料表の等級へと分類する基準となるべき職務内容を定めた等級別基準職務表を給与に関する条例で定め、等級及び職制上の段階ごとの職員の数や数を毎年公表することとされるなど、情報公開の取組がますます求められているところです。

(1) 職員の平均給与月額及び年齢

一般行政職の平均給与月額は363,244円となっており、昨年と比べ480円高くなっています。また、平均年齢は41.3歳となっており、昨年と比べ0.1歳低くなっています。

【表（P2）の見方】

○「全職種」とは……

一般行政職、看護・保健職、消防職、企業職、技能労務職、高校教育職、小中（幼稚園）教育職、臨時職など全ての職種です。

○「一般行政職」とは……

一般の事務等を行う職員のことであり、全職種から教育公務員と臨時職員を除いた職種のうち、税務職、医師・歯科医師職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職等のいずれにも該当しない職員です。

○平均給料月額、諸手当月額、平均給与月額とは……

平均給料月額とは、給料月額に給料の調整額及び教職調整額を加えたもので、諸手当月額とは、月ごとに支払われることとされている扶養手当、住居手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当等の諸手当の額を合計したものです。（期末手当、勤勉手当、災害派遣手当等は含みません。）

平均給与月額とは、平均給料月額と諸手当月額の合計です。

職員数及び平均給与月額状況

(H29.4.1現在)

市町村	総職員数		全職種				うち一般行政職			
	人	人	平均年齢	平均給料月額 ①	諸手当月額 ②	平均給与月額 ①+②	平均年齢	平均給料月額 ①	諸手当月額 ②	平均給与月額 ①+②
			歳	円	円	円	歳	円	円	円
高知市	2,800	1,384	41.5	316,600	70,646	387,246	42.2	323,100	76,796	399,896
室戸市	247	145	38.6	281,600	42,668	324,268	38.0	281,700	37,336	319,036
安芸市	276	139	41.7	301,200	46,202	347,402	40.8	301,500	46,845	348,345
南国市	427	214	41.2	301,800	73,229	375,029	40.8	303,700	81,769	385,469
土佐市	519	143	41.0	303,700	93,648	397,348	39.9	301,300	74,594	375,894
須崎市	267	196	42.3	306,200	37,164	343,364	41.8	309,000	39,244	348,244
宿毛市	301	176	39.7	291,600	50,706	342,306	39.3	294,100	55,350	349,450
土佐清水市	282	149	41.5	300,900	40,561	341,461	41.4	302,900	38,113	341,013
四万十市	589	255	42.6	314,700	64,788	379,488	41.2	305,200	84,008	389,208
香南市	407	211	41.2	305,500	56,182	361,682	43.3	323,000	61,555	384,555
香美市	388	216	41.9	301,000	41,563	342,563	42.2	306,800	41,172	347,972
市計	6,503	3,228	41.4	308,553	63,778	372,331	41.5	312,177	65,921	378,098
東洋町	57	36	41.9	295,900	22,243	318,143	39.8	291,700	28,266	319,966
奈半利町	58	38	40.5	290,500	30,713	321,213	36.8	272,700	34,800	307,500
田野町	49	35	35.7	264,400	35,901	300,301	35.8	263,000	41,914	304,914
安田町	57	39	39.9	279,900	26,614	306,514	40.3	287,300	30,626	317,926
北川村	42	31	40.7	296,700	45,029	341,729	40.8	302,600	36,677	339,277
馬路村	45	29	37.8	292,900	53,441	346,341	36.8	280,100	29,407	309,507
芸西村	61	44	40.4	293,400	28,067	321,467	40.0	292,000	27,834	319,834
本山町	176	72	43.7	306,600	70,541	377,141	41.8	311,200	38,930	350,130
大豊町	96	74	42.8	296,000	48,253	344,253	44.4	305,700	44,215	349,915
土佐町	81	53	41.8	308,000	23,500	331,500	40.6	303,200	25,998	329,198
大川村	22	17	37.7	274,600	40,850	315,450	39.2	288,200	39,205	327,405
いの町	482	177	42.4	294,200	47,285	341,485	39.9	295,100	37,472	332,572
仁淀川町	149	111	43.2	309,100	42,263	351,363	43.7	314,000	34,349	348,349
中土佐町	140	97	42.0	306,600	44,143	350,743	41.2	305,800	43,414	349,214
佐川町	232	87	43.1	296,700	58,815	355,515	41.7	290,700	33,895	324,595
越知町	113	73	42.9	309,400	30,382	339,782	41.5	308,600	33,308	341,908
梶原町	122	61	38.3	267,000	68,217	335,217	36.8	260,100	42,415	302,515
日高村	67	55	42.2	304,100	37,107	341,207	42.8	307,900	37,290	345,190
津野町	110	77	40.5	289,800	39,983	329,783	39.7	288,000	37,144	325,144
四万十町	297	198	42.2	308,400	50,895	359,295	41.8	304,800	41,286	346,086
大月町	169	71	41.4	297,200	52,998	350,198	39.7	286,100	35,110	321,210
三原村	47	34	41.4	274,300	35,215	309,515	41.1	275,300	34,721	310,021
黒潮町	191	118	41.9	303,000	43,534	346,534	39.8	293,800	46,365	340,165
町村計	2,863	1,627	41.8	297,424	46,727	344,151	40.7	296,164	37,609	333,773
県計	9,366	4,855	41.5	305,151	58,566	363,717	41.3	306,811	56,433	363,244

※各団体の職員数は、教育長を除く人数です。
 ※平均年齢は、10進法で算出しています。

(2) ラスパイレス指数の状況

市町村間の給与水準を比較する主な方法として、ラスパイレス指数が使われています。

- ・市： 98.2 (前年値 98.4 対前年比▲0.2 【全国平均 99.1 対前年比±0.0】)
- ・町村： 95.5 (前年値 95.5 対前年比±0.0 【全国平均 96.4 対前年比+0.1】)
- ・市町村： 97.4 (前年値 97.5 対前年比▲0.1)

ラスパイレス指数100超の団体はなし【参考：高知県：99.0 (前年比+0.2)】

10年間の指数の推移

区分		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
高知県	市計	96.7	97.8	97.1	97.9	98.0 (106.0)	98.2 (106.3)	98.2	97.9	98.4	98.2
	町村計	92.5	93.4	94.4	94.4	94.7 (102.5)	94.5 (102.3)	95.1	95.0	95.5	95.5
	県計	95.3	96.4	96.2	96.8	97.0 (104.9)	97.1 (105.0)	97.2	97.0	97.5	97.4
全国	市計	98.3	98.4	98.8	98.8	98.8 (106.9)	98.5 (106.6)	98.6	98.7	99.1	99.1
	町村計	94.2	94.6	95.1	95.3	95.5 (103.3)	95.4 (103.2)	95.6	95.8	96.3	96.4

※H24、H25上段の数値は国家公務員における給与減額措置の影響を加味しない数値、
()内は同措置の影響を加味した数値

※「ラスパイレス指数」とは……

職種、学歴、経験年数などによる職員構成の給与上の差を考慮して、給料月額の水
準の高低を見る指数です。

国の職員構成に対して、各市町村の構成区分ごとの平均給料月額を適用した給料総
額を算定し、国の総額を100として指数で表したものです。

国と同じ水準であれば100で、国より高い場合は100を超え、低ければ100未満となり
ます。

給与水準について（ラスパイレス指数）

	H29.4.1	H28.4.1	対前年比
高知市	99.9	100.6	▲ 0.7
室戸市	98.6	99.5	▲ 0.9
安芸市	96.4	95.8	0.6
南国市	97.2	97.9	▲ 0.7
土佐市	98.5	97.9	0.6
須崎市	97.3	96.6	0.7
宿毛市	98.3	97.5	0.8
土佐清水市	96.4	96.6	▲ 0.2
四万十市	96.7	94.3	2.4
香南市	97.2	97.7	▲ 0.5
香美市	95.3	95.9	▲ 0.6
市 計	98.2	98.4	▲ 0.2
東洋町	96.3	94.4	1.9
奈半利町	98.4	96.9	1.5
田野町	95.2	97.4	▲ 2.2
安田町	96.0	94.5	1.5
北川村	97.0	96.6	0.4
馬路村	97.6	98.2	▲ 0.6
芸西村	95.7	96.2	▲ 0.5
本山町	96.8	98.0	▲ 1.2
大豊町	92.0	90.0	2.0
土佐町	98.4	98.3	0.1
大川村	94.0	93.9	0.1
いの町	97.0	98.1	▲ 1.1
仁淀川町	93.7	94.5	▲ 0.8
中土佐町	98.6	98.7	▲ 0.1
佐川町	92.2	92.2	0.0
越知町	98.9	98.1	0.8
檜原町	93.4	93.5	▲ 0.1
日高村	96.4	95.2	1.2
津野町	93.6	94.5	▲ 0.9
四万十町	95.2	94.8	0.4
大月町	97.5	98.1	▲ 0.6
三原村	95.6	94.4	1.2
黒潮町	95.9	95.1	0.8
町 村 計	95.5	95.5	0.0
県 計	97.4	97.5	▲ 0.1
全国市計	99.1	99.1	0.0
全国町村計	96.4	96.3	0.1

2 給料表について（一般行政職の場合）

給料表の設定にあたっては、国の給料表の構造を基本にした上で、国家公務員や他の地方公共団体の職員、地域の民間給与水準等を考慮して定めるべきとされています。

県内においては、全ての市町村で国に準じた構造・水準の給料表となっています。

また、市町村職員の給料表は、条例で定められており、職務の内容と責任の度合いに応じた数の級を設けることとされています。

県内の市町村の給料表の級数については、高知市は8級、その他の市町村は6級まで設定されています。

給与は、職務給の原則により、その職務と責任に応ずるものでなければなりません。各市町村には、各等級に対応する職務や責任の度合いを適切に定めるとともに、職員の適正な昇格運用を通じて上位級の職員構成割合を管理していくことが求められます。

上位級の職員構成については「級別職員構成の状況」のとおりです。

級別職員構成の状況（一般行政職）

(H29.4.1現在) (単位：人)

	職員数 合計	うち4級以上職員		うち5級以上職員	
			構成比(%)		構成比(%)
高知市	1,361	773	56.8	324	23.8
室戸市	144	68	47.2	41	28.5
安芸市	139	63	45.3	37	26.6
南国市	214	117	54.7	42	19.6
土佐市	143	81	56.6	59	41.3
須崎市	194	114	58.8	44	22.7
宿毛市	175	96	54.9	47	26.9
土佐清水市	148	92	62.2	42	28.4
四万十市	255	154	60.4	57	22.4
香南市	211	133	63.0	58	27.5
香美市	213	87	40.8	51	23.9
市計	3,197	1,778	55.6	802	25.1
東洋町	43	18	41.9	11	25.6
奈半利町	38	19	50.0	14	36.8
田野町	35	13	37.1	6	17.1
安田町	38	16	42.1	13	34.2
北川村	31	17	54.8	10	32.3
馬路村	29	11	37.9	6	20.7
芸西村	44	17	38.6	12	27.3
本山町	71	45	63.4	18	25.4
大豊町	74	27	36.5	15	20.3
土佐町	52	30	57.7	15	28.8
大川村	17	9	52.9	9	52.9
いの町	176	74	42.0	47	26.7
仁淀川町	111	63	56.8	26	23.4
中土佐町	97	56	57.7	25	25.8
佐川町	87	40	46.0	23	26.4
越知町	73	43	58.9	24	32.9
橋原町	61	17	27.9	11	18.0
日高村	54	32	59.3	15	27.8
津野町	77	31	40.3	23	29.9
四万十町	198	110	55.6	42	21.2
大月町	70	38	54.3	25	35.7
三原村	32	14	43.8	11	34.4
黒潮町	118	50	42.4	29	24.6
町村計	1,626	790	48.6	430	26.4
県計	4,823	2,568	53.2	1,232	25.5

※各団体の職員数は、再任用職員や行政職給料表が適用外の一般行政職を除く人数です。

3 技能労務職給料表について

国では、守衛、用務員、自動車運転手等の技能労務職員については、その職務に応じた給与の支給を行うという観点から、一般の事務等を行う職員（行政職）の行政職俸給表（一）とは別に、行政職俸給表（二）を定め、これにより給与を支給しています。

市町村において技能労務職員の従事する職種は、一般的に国の行政職俸給表（二）対象職種と同じ職種に属する者が多く、行政職俸給表（二）を基準とした給料表を用いることが適当と考えられています。

各市町村が行政改革を進めた結果、技能労務職員がいる団体は25団体で、人数は610人（昨年652人 ▲42人）と、減少傾向にあります。

技能労務職員がいる25団体のうち、国の行政職俸給表（二）に準じた給料表を定めているのは、6市14町村となっています。

県内の市町村の技能労務職員と国の行政職俸給表（二）を適用されている職員との給料水準をラスパイレス指数を使用し比較してみると、県全体で114.2（昨年115.0 ▲0.8）となっており、昨年よりは低下しているものの、依然国の給料水準を上回っています。

技能労務職員の給料については、国の行政職俸給表（二）を適用されている職員や、地域の民間の同種の職種に従事する者との均衡を確保するため、引き続き、行政職俸給表（二）に準じた給料表の適用を進めていく必要があります。

技能労務職給料表の状況

(H29. 4. 1現在)

市町村名	技能労務職 職員数 (単位:人)	給料表の構造		【参考】 ラスパイ レス指数 (29. 4. 1)	備考
		国公行 (二) 準拠	無 (行政職 給料表 適用)		
高知市	247	○		122.8	
室戸市	5	○		109.7	
安芸市	22	○	◎	117.1	新採職員は行(二)(25. 4-)
南国市	30	○		123.5	
土佐市	43		○	114.4	
須崎市	14		○	122.5	
宿毛市	15		○	121.6	
土佐清水市	40	○		112.1	H29. 4切替
四万十市	41		○	121.1	
香南市	12		○	115.6	
香美市	9	○	◎	109.2	新採職員は行(二)(25. 4-)
市 計	478	6	5	117.8	
東洋町	4	○		108.7	
奈半利町	4	○		104.7	
田野町	0	/	/	/	
安田町	3	○		99.7	
北川村	2	○		*	
馬路村	0	/	/	/	
芸西村	0	/	/	/	
本山町	9	○		89.3	
大豊町	0	/	/	/	
土佐町	3	○		121.5	
大川村	0	/	/	/	
いの町	28	○	◎	107.3	病院事業は行(二)
仁淀川町	3	○		97.8	
中土佐町	5	○		120.7	
佐川町	12	○	◎	97.0	病院事業は行(一)
越知町	11	○		100.3	H29. 4独自⇒国準拠
梶原町	0	/	/	/	
日高村	0	/	/	/	
津野町	0	/	/	/	
四万十町	0	/	/	/	
大月町	26	○		113.0	
三原村	3	○		82.6	
黒潮町	19	○		119.5	
町 村 計	132	14	0	106.8	
県 計	610	20	5	114.2	

※◎は給料表の併用のため、合計数値にはカウントしていません。

(注) 職員数が1名又は2名の場合は、個人情報保護の観点からラスパイレス指数の欄は「*」としています。

(注) 複数の基準が適用される団体においては、一方を○、他方を◎としています。

(注) 行政職俸給表(二)準拠の給料表へ移行後、経過措置として移行前の給与水準の保障が行われている場合があります。

4 諸手当について

市町村職員の各種手当については、地方自治法第204条により種類が定められており、額・支給方法については、条例で定めなければならないとされています。

市町村で支給されている手当には、扶養手当、地域手当、住居手当、初任給調整手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、特地勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当、管理職特別勤務手当、夜間勤務手当、管理職手当、期末手当、勤勉手当、退職手当などがあります。

(1) 通勤手当

交通機関等を利用して通勤する職員に支給される手当で、実際の運賃等の負担に応じた額が支給されます。

県内では、全ての市町村が制度を設けていますが、自家用車使用者に対し、使用距離区分や支給額において、国と異なる取扱いがなされている団体も見受けられます。

(2) 特殊勤務手当

著しく危険な勤務や特殊な勤務など、その勤務の特殊性に応じて支給される手当で、勤務の種類により月、日、時間又は回数を単位として定額で支給されます。

県内では、8市町村（須崎市・奈半利町・北川村・大川村・中土佐町・越知町・津野町・大月町）を除く26市町村が制度を設けています。

特殊勤務手当の支給については、制度の趣旨に合致していることに加え、その必要性や妥当性の説明が求められることから、その手当が適切なものかどうかを検証し、適切な見直しや是正を行うことが必要です。

なお、検証にあたっては、妥当性の有無、他の手当又は給料で措置される勤務内容に対して重複していないかどうか、勤務の実態から考えて支給方法が適切であるか、などの視点から制度の趣旨に合致するかどうかを総合的に判断することとなります。

(3) 期末・勤勉手当

民間における賞与等（いわゆるボーナス）の特別給に相当する手当として、1年を2回に分け職員に支給される手当です。

期末手当は、給料月額等（支給基礎額）に定めた支給割合を乗じて得た額が支給されます。また、勤勉手当は、給料月額等にその職員の勤務成績に応じて決められる割合（成績率）を乗じて得た額が支給されます。

期末手当：給料月額等 × 支給割合 × 在職期間別割合

勤勉手当：給料月額等 × 期間率 × 成績率

勤勉手当については、民間の賞与等のうちの成績査定分に相当する給与であることから、職員の勤務成績及び勤務の状況に応じた支給となるよう、人事評価の結果を基礎として支給することが求められます。

II 定員管理の状況

県内の市町村においては、『地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針』（平成17年3月29日付け総務事務次官通知）に基づき、平成17年4月1日から平成22年4月1日までの定員削減目標を掲げた「集中改革プラン」を策定し、定員の削減に取り組んできました。

集中改革プランの期間終了後は、各団体において、地域の実情に応じ、必要な行政サービスを確実かつ効率的に実施していくため、定員管理計画を策定するなど、自主的かつ適正な定員管理に取り組んでいます。

1 職員数の推移

県内の市町村職員数は、9,366人で、前年の市町村職員数と比べて11人（増減率0.1%）増加となりました。平成13年から平成26年にかけて14年連続減少していましたが、平成27年度に増加に転じ、今年度も引き続き3年連続の増加となっています。

なお、平成に入り最多であった平成12年の県内市町村の職員数と比べると2,259人（同▲19.4%）減少しています。

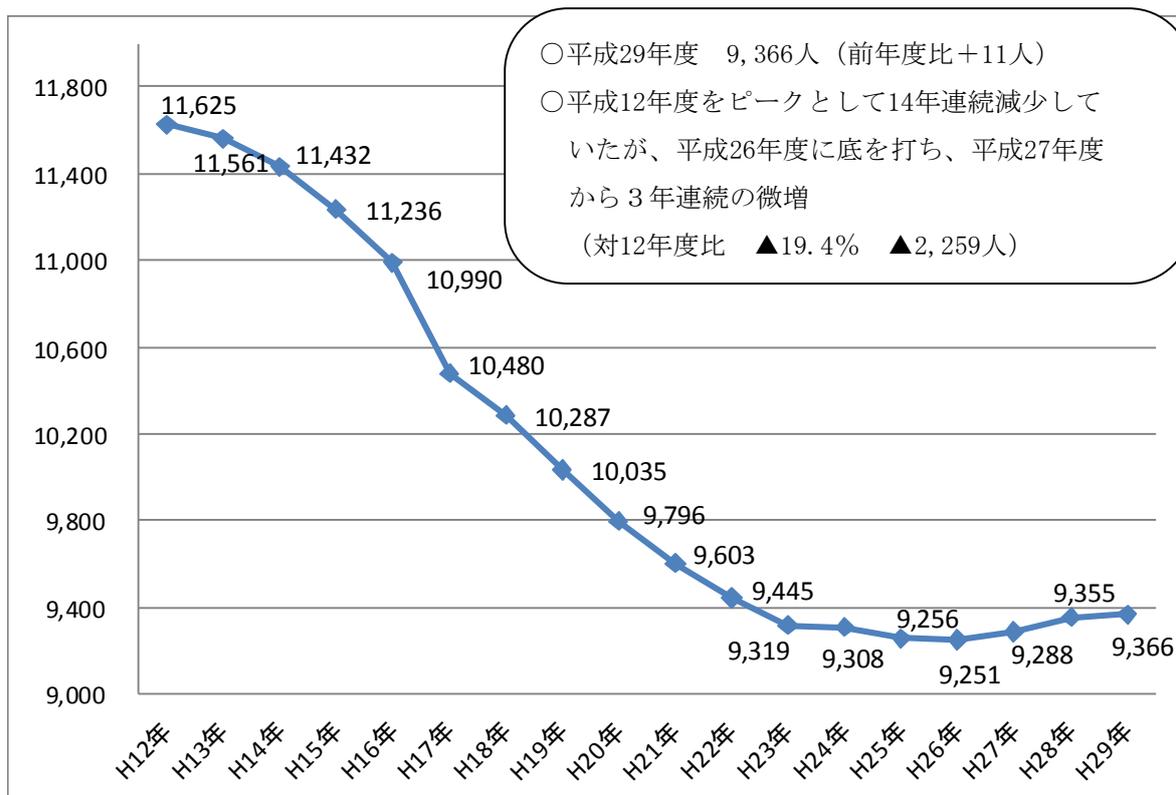
○増員数が大きい団体（上位3団体のみ）

団体名	総職員数	前年度比	主な増加要因
高知市	2,800	+8	総務・企画部門及び民生部門において、南海トラフ地震対策の強化や地方創生に係る体制強化等新たな行政需要への対応及び欠員補充を行ったため
南国市	427	+8	土木部門において、開発許可に係る権限移譲への対応を行ったため 教育部門において、給食センター建設による業務増があったため
梶原町	122	+8	民生部門・衛生部門・教育部門・病院部門において、子育て支援や在宅介護サービスの充実を行ったため

○部門ごとにみた主な増加要因（全市町村）

部門	総職員数	前年度比	主な増加要因
一般行政	5,820	+25	総務・企画部門において、地方創生・移住促進等に係る体制強化を行ったため
教育	990	+11	給食センター建設に伴う体制強化や老人ホーム等の民営化による配置転換を行ったため

県内の市町村職員数の推移（各年4月1日現在）

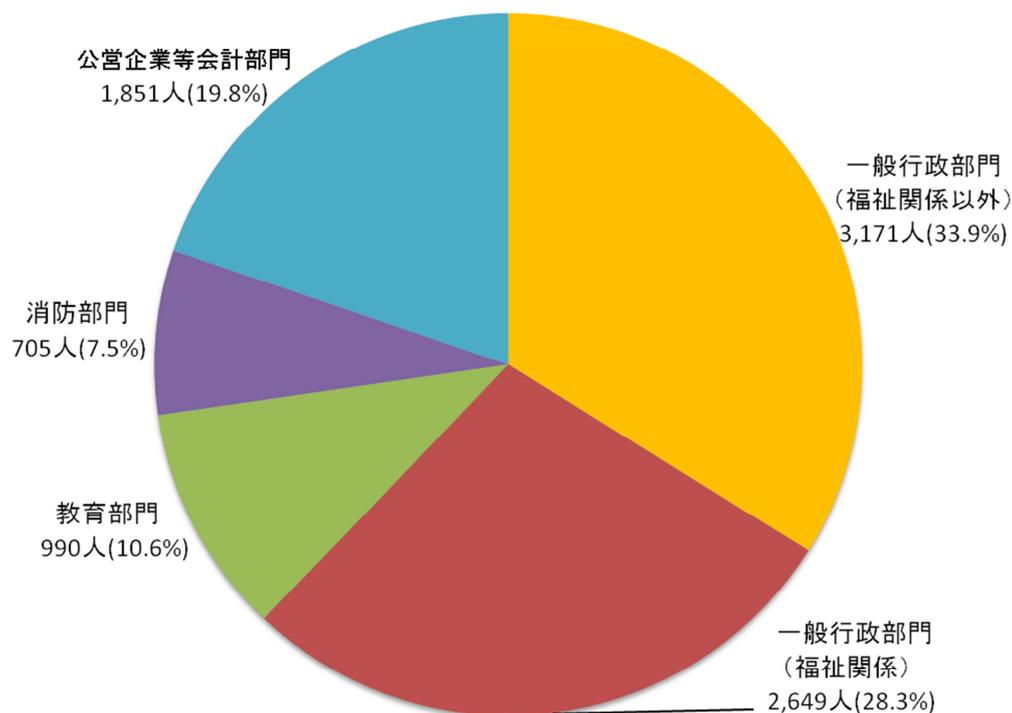


	H12年		H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H29-H28		H29-H12	
									増減数	増減率	増減数	増減率
一般行政 (福祉関係以外)	3,754		3,051	3,072	3,087	3,099	3,140	3,171	31	1.0	▲583	▲15.5
一般行政 (福祉関係)	3,931		2,656	2,626	2,638	2,647	2,655	2,649	▲6	▲0.2	▲1,282	▲32.6
教育	1,457		1,038	993	980	989	979	990	11	1.1	▲467	▲32.1
消防	562		693	698	686	698	709	705	▲4	▲0.6	143	25.4
公営企業等会計	1,921		1,870	1,867	1,860	1,855	1,872	1,851	▲21	▲1.1	▲70	▲3.6
合計	11,625		9,308	9,256	9,251	9,288	9,355	9,366	11	0.1	▲2,259	▲19.4

注：職員数については、教育長を含まない。

2 部門別職員数の状況

県内の市町村の職員数を行政分野別にみると、一般行政部門（福祉関係以外）が3,171人（構成比33.9%）、一般行政部門（福祉関係）が2,649人（同28.3%）、教育部門が990人（同10.6%）、消防部門が705人（同7.5%）、公営企業等会計部門が1,851人（同19.8%）となっています。



県内の市町村別の一覧は、次ページの「市町村別部門別職員数の状況」のとおりです。

【部門について】

- 「一般行政部門」とは……
議会事務局、総務・企画、税務、民生、衛生、労働、農林水産、商工、土木の各部門（教育を除く各種行政委員会を含む。）の総称です。
- 「一般行政部門（福祉関係）」とは……
一般行政部門のうち、民生、衛生部門をいいます。
- 「公営企業等会計部門」とは……
病院、水道、下水道、交通、その他（国保事業、収益事業、介護保険事業等）の各部門の総称です。

3 定員管理計画の策定状況

県内の16市町村が定員管理計画を策定し、主体的、計画的に適正な定員管理の推進に取り組んでいます。

（定員管理計画を策定している市町村）

高知市、安芸市、須崎市、奈半利町、安田町、北川村、芸西村、土佐町、大川村、仁淀川町、中土佐町、佐川町、越知町、日高村、津野町、四万十町

市町村別部門別職員数の状況

(H29. 4. 1 現在) (単位: 人)

区分 団体名	H29. 4. 1 職員数						対28年 増減数	H28. 4. 1 職員数	定員管 理計画 策定済
	一般行政部門		教 育 部 門	消 防 部 門	公営企業 等会計 部 門	合 計			
	福祉関係 以外	福祉関係							
高知市	800	918	333	367	382	2,800	8	2,792	○
室戸市	103	59	17	49	19	247	2	245	
安芸市	104	88	20	40	24	276	1	275	○
南国市	147	125	54	66	35	427	8	419	
土佐市	104	99	26	48	242	519	4	515	
須崎市	123	57	44	0	43	267	▲ 6	273	○
宿毛市	113	121	27	0	40	301	▲ 3	304	
土佐清水市	100	69	12	35	66	282	▲ 7	289	
四万十市	173	195	39	0	182	589	5	584	
香南市	137	117	72	44	37	407	▲ 2	409	
香美市	141	119	41	56	31	388	▲ 3	391	
市計	2,045	1,967	685	705	1,101	6,503	7	6,496	3
東洋町	26	17	6	0	8	57	▲ 4	61	
奈半利町	25	20	10	0	3	58	1	57	○
田野町	23	13	10	0	3	49	3	46	
安田町	28	16	11	0	2	57	1	56	○
北川村	22	13	6	0	1	42	0	42	○
馬路村	18	22	3	0	2	45	0	45	
芸西村	28	17	10	0	6	61	0	61	○
本山町	42	23	6	0	105	176	▲ 5	181	
大豊町	47	29	9	0	11	96	▲ 2	98	
土佐町	41	30	5	0	5	81	▲ 1	82	○
大川村	13	6	2	0	1	22	1	21	○
いの町	115	95	53	0	219	482	5	477	
仁淀川町	79	26	13	0	31	149	▲ 5	154	○
中土佐町	70	44	12	0	14	140	2	138	○
佐川町	67	28	19	0	118	232	7	225	○
越知町	55	28	21	0	9	113	0	113	○
橋原町	38	27	13	0	44	122	8	114	
日高村	39	13	10	0	5	67	0	67	○
津野町	42	26	22	0	20	110	▲ 3	113	○
四万十町	138	75	31	0	53	297	▲ 7	304	○
大月町	51	40	10	0	68	169	4	165	
三原村	25	12	5	0	5	47	2	45	
黒潮町	94	62	18	0	17	191	▲ 3	194	
町村計	1,126	682	305	0	750	2,863	4	2,859	13
市町村計	3,171	2,649	990	705	1,851	9,366	11	9,355	16

IV 福利厚生事業の状況

「福利厚生事業」とは、地方公務員法第42条の規定により職員の保健、元気回復その他厚生に関して実施している事業です。

県内市町村は、職員互助会等の団体を通じて福利厚生事業を実施しています。

地方公共団体が実施する福利厚生事業については、『地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針』（平成17年3月29日付け総務事務次官通知）及び『地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針』（平成18年8月31日付け総務事務次官通知）に基づき、住民の理解が得られるものとなるよう、点検・見直しを行い、適正に事業を実施するとともに、「人事行政運営等の状況の公表」の一環として、事業内容の実施状況等を公表してきました。

個人給付事業の見直し等を行った結果、平成28年度の県内の市町村の職員互助会等への公費支出額は、平成16年度と比べて、約68%削減されています。

(単位：千円)

16年度 決算	17年度 決算	18年度 決算		24年度 決算	25年度 決算	26年度 決算	27年度 決算	28年度 決算	29年度 予算
534,722	488,370	234,448		186,923	180,086	174,682	168,535	169,770	173,238
対前年 度比	▲8.7%	▲52.0%		▲1.1%	▲3.7%	▲3.0%	▲3.5%	0.7%	2.0%
対16年 度比	▲8.7%	▲56.2%		▲65.0%	▲66.3%	▲67.3%	▲68.5%	▲68.3%	▲67.6%

県内の市町村別の一覧は、次ページの「互助会等への公費支出状況・福利厚生事業の公表状況」とおりです。

互助会等への公費支出状況・福利厚生事業の公表状況

	互助会等への公費支出額 (単位:千円)			会員一人当たりの公費支出額 (単位:円)			公費率			公表の有無 (H29.9.30現在)	
	16年度 決算	28年度 決算	29年度 予算	16年度 決算	28年度 決算	29年度 予算	16年度 決算	28年度 決算	29年度 予算	平成27年 度事業	平成28年 度事業
高知市	121,863	32,118	32,838	33,870	11,483	11,498	50.6%	30.3%	30.5%	○	○
室戸市	17,258	4,769	5,029	55,671	19,230	20,116	70.7%	50.0%	50.0%		
安芸市	18,320	5,742	5,475	51,751	20,290	19,624	70.7%	50.0%	50.0%	○	○
南国市	30,077	9,388	9,444	59,323	22,299	21,912	72.2%	50.0%	50.0%	○	
土佐市	30,516	11,642	11,889	55,585	16,328	16,467	68.2%	46.3%	48.6%	○	○
須崎市	17,945	5,552	5,409	53,092	20,263	20,033	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
宿毛市	20,661	6,261	5,982	55,540	18,524	19,359	70.3%	50.0%	50.0%	○	
土佐清水市	20,069	6,030	6,407	54,094	19,967	21,215	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
四万十市	39,756	12,236	13,001	55,525	20,881	22,650	63.5%	50.0%	50.0%	○	○
香南市	25,347	8,499	8,799	55,830	20,780	21,513	69.9%	50.0%	50.0%	○	○
香美市	20,199	7,984	8,016	48,323	20,316	20,501	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
東洋町	3,524	1,274	1,414	52,597	19,906	23,567	70.2%	50.0%	50.0%		
奈半利町	3,512	1,202	1,210	50,899	20,033	19,836	70.7%	50.0%	50.0%		○
田野町	3,039	921	960	58,442	18,796	19,200	73.7%	50.0%	50.0%	○	○
安田町	3,322	1,118	1,190	49,582	19,276	20,517	72.5%	50.0%	50.0%	○	○
北川村	2,266	918	929	47,208	20,400	20,644	70.5%	50.0%	50.0%	○	○
馬路村	2,630	970	975	53,673	20,208	20,313	70.2%	50.0%	50.0%	○	
芸西村	3,357	1,252	1,365	47,957	18,970	21,328	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
本山町	9,060	4,013	3,890	50,333	22,049	21,977	70.3%	50.0%	50.0%	○	
大豊町	5,362	2,032	2,104	48,745	19,922	20,627	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
土佐町	4,794	1,986	2,085	51,548	11,682	12,265	70.3%	53.0%	52.9%	○	
大川村	1,657	457	497	55,233	19,042	19,880	72.9%	50.0%	50.0%	○	○
いの町	26,088	9,806	9,997	48,854	20,558	20,612	76.8%	51.3%	51.3%	○	○
仁淀川町	10,559	3,153	3,114	49,807	20,083	20,487	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
中土佐町	8,873	2,896	2,999	50,994	20,252	20,826	70.3%	50.0%	50.0%	○	
佐川町	13,474	4,510	5,139	56,613	19,609	21,684	65.3%	50.0%	50.0%	○	○
越知町	6,540	2,415	2,478	54,050	20,819	21,362	55.1%	50.0%	50.0%	○	
橋原町	6,282	2,136	2,204	55,593	18,737	17,774	73.0%	50.0%	50.0%	○	○
日高村	4,216	1,424	1,446	53,367	20,343	20,657	70.3%	50.0%	50.0%		
津野町	7,139	2,340	2,345	50,631	20,708	20,752	70.2%	50.0%	50.0%		○
四万十町	20,269	6,394	6,166	51,575	20,827	20,553	70.3%	50.0%	50.0%	○	
大月町	10,686	3,365	3,416	53,430	19,911	19,860	70.4%	50.0%	50.0%		○
三原村	2,719	919	930	53,314	19,146	18,980	70.2%	50.0%	50.0%	○	○
黒潮町	13,343	4,048	4,096	53,372	20,548	21,113	70.3%	50.0%	50.0%	○	○
合計	534,722	169,770	173,238	47,204	16,889	17,171	69.5%	49.4%	49.5%		
対前年度比		0.7%	2.0%		▲ 0.2%	1.7%				28	23
対16年度比		▲ 68.3%	▲ 67.6%		▲ 64.2%	▲ 63.6%					

※合併団体については、旧市町村の数値を合算しています。

(職員に対する福利厚生事業調査の結果)

・平成28年度事業については、室戸市はH29.11に公表しており、東洋町及び日高村については平成29年度中に公表予定です。